

次号予告

特集 最適配置問題

- OR学会会員勤務地の立地分析 ……………大澤義明 (筑波大学)
ショッピングモールの小売吸引力を推測する ……………T. Drezner, Z. Drezner (カリフォルニア州立大学)
P-ノードセンター問題の新解法: アルゴリズムと計算結果 ……………Mark S. Daskin (ノースウェスタン大学)
ハブ空港の配置モデル ……………佐々木美裕 (南山大学)
商業施設の立地選定問題—理論と現実の狭間についての一考察— ……………姜 秉国 (南山大学)

編集後記

●本年の3月から編集委員をさせていただいています。まだ数ヶ月のため編集の右も左もわからない状態で、いきなり編集後記をおおせつかり、多少とまどっています。まだ、一番大変な編集担当は未経験のため本当の編集委員の大変さは判っていないと思いますが、学会誌が編集委員、執筆者、学会事務局、読者など多くの皆様の御尽力で出版されてきたことがよく判りました。まずは、皆様に感謝しつつ、至らない編集委員(もちろん至らないのは私だけです!)に対する皆様の御協力・御助言をお願いします。

●今月号の特集は「企業事例」です。企業事例交流会での内容を学会誌向けに執筆する企画です。企業事例交流会は、春・秋の2回、研究発表会に併せ開かれますが、今回は本年3月に名古屋工業大学で行なわれました。

●たまたま筆者も発表したもので、執筆をしました。最

近はMicrosoft Wordしか使わなくなっていましたでしたが、編集委員会でTeXのスタイルが用意されていたので、3年ぶりにTeXを使いました。スタイルがよくできていたので、図表の配置等、通常TeX使用時に感じるストレスを感じることなく、気持ちよく入力できました。執筆者の皆様、是非ご利用ください。

●企業事例交流会は、1件の発表時間も30分と通常の研究発表よりも長めに設定されており、質問・意見交換が活発に行なわれました。OR研究者と企業の方が事例を通して交流する良い機会にもかかわらず、初日の午前という時間のせいもあり、飯田氏が「特集にあたって」で述べているように、参加者数はいま一つでした。本特集を読んで多くの人に興味を持っていただき、次回の企業事例交流会の参加者が増え、企業現場とOR研究者の交流が活発になり、企業現場で幅広く適用・実践されるようにORが発展することを願っています。(大屋 隆生)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長 田口 東(中央大学)

委員 大屋隆生(財電力中央研究所), 北澤英理子(東京ガス株), 栗田 治(慶応義塾大学), 繁野麻衣子(筑波大学), 清水康司(青山学院大学), 田村明久(京都大学), 中川慶一郎(株NTTデータ), 難波和明(東京理科大学), 原 裕淳(株東芝), 平山克己(住友金属システム開発株), 松村良平(東京工業大学), 宮崎 知明(富士通株), 山下英明(東北大学), 吉野秀明(日本電信電話株)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成12年8月号 第45巻 第8号 通巻476号

代表者 長谷川利治

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル

電話03-3815-3351(代) FAX03-3815-3352 〒113-0032

編集人 田口 東

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151-0051

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価970円(本体924円)年間予約購読料11,040円(税込)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337), 日経弘報社(3563-2241)へ